

# 徳島県および宮崎県（国内29-30例目）で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！

12月19日、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

【国内29例目】 所在地：徳島県 阿波市  
飼養状況：採卵鶏（約1万羽）

【国内30例目】 所在地：宮崎県 宮崎市  
飼養状況：肉用鶏（約3.4万羽）

★消石灰の鶏舎周囲等への継続的な散布をお願いします。

★飼養衛生管理基準の遵守を徹底して下さい。

1. 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
2. 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
3. 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
4. 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
5. 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
6. 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
7. ねずみ及び害虫の駆除

いつもと様子が違う時は、ただちに通報をお願いします

- ・ 1日の死亡率が、過去21日平均の2倍以上
- ・ 5羽以上の鶏が、まとまってうずくまっている、死んでいる
- ・ 鶏冠、肉垂等のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低下等の症状

国内1例目から分離された本病ウイルス株は、  
鶏に対して高い致死性を示しますが、  
過去の国内分離株と比較すると死亡するまでの期間が長い傾向にあります  
早期に発見のために、注意深く観察してください

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門  
プレスリリース「今季国内初発の高病原性鳥インフルエンザウイルスの病原性解析」より

異常があれば、直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします  
高病原性鳥インフルエンザ相談窓口（中央家畜保健衛生所）  
電話番号：058-201-0530  
時間外・夜間・休日：090-7024-5269

